

Step 1

本文を三つの場面に分けて、場面と場面の分かれ目に線を引こう。また、()にあてはまる言葉を書き入れよう。「場面の展開」の行にはその場面の展開を表す言葉を考えて書いてみよう。

場面は、時・場所・登場人物に注目して分けよう！

場面の展開	時	場所とその様子	登場人物の行動や様子
<p>例 山場・結末</p>	<p>例 発展</p> <p>次の (日曜日) の午後</p>	<p>例 発端</p> <p>(中学生) になったばかり のある日</p>	<p>(月曜日)</p>
<p>時</p>	<p>場所とその様子</p> <p>(学校の廊下) いちよう並木と時計の絵 が掛けられている所</p>	<p>町の図書館からの帰り道、 (いちよう並木) のあたり</p> <p>春の穏やかな光の中</p>	<p>いちよう並木と時計の 絵の所 (薄暗い廊下) を、窓からの光が照らして いる</p> <p>窓から差し込む光が少し 強くなり、廊下はさつきよ りも明るくなった。</p>
<p>登場人物の行動や様子</p>	<p>中学生になったら新しいことを始めたい。レンは ずっとそう思っていた。</p> <p>同じ小学校から来た友達は、それぞれ、音楽や スポーツなど、小学生のうちからやっていたこと を続けていた。</p> <p>↓レンは) 取り残された (ような 気がした。</p>	<p>レンは、はつとした。ちよつど、「ここから見た風景 だ、あの絵。そう気付いたのだ。</p> <p>作者が描いたのと同じ角度から、風景を見てい る。この発見に、レンは、 (ちよつとつれしくなった)。</p> <p>さつきよりもずっと軽い足取りで、いちよう並木 を抜けて家に帰った。</p>	<p>○美術の先生 「見えない風を描いているっていうところがいいよ ね。」</p> <p>○レン 確かに、見えないはずの風が表現されている気 がした。少し、ときどきした。自分も絵を描いて みたい、と思った。</p> <p>(そつだ、絵を描いてみよう。新 しいことをやってみよう)。</p> <p>レンの心にも、ざわざわと風が吹き始めた。</p>